

【開講日】平成30年12月21日(金)

あき 三鷹サテライト教室

文化

三鷹

302043

平家を語る 説経浄瑠璃「敦盛」

受講料 (振込額)	3,500円				
必携テキスト	――				
講座概要	曜日	金曜日		日程 12月21日	
	時間	10:00～12:00			
	回数	全1回	定員		50名
	開講場所	三鷹サテライト教室 7F 大教室			
講師	説経浄瑠璃師三代目家元 若松 若太夫 (わかまつ わかたゆう) 本学非常勤講師 伊藤 高雄 (いとう たかお)				
	若松 若太夫 説経浄瑠璃師三代目家元。平成元年四月、二代目若松若太夫に入門。平成二年、説経節の太夫として若松峯太夫、三味線名柏木孝司を襲名。平成七年若松小若太夫、平成十年三代目若松若太夫を襲名。平成十二年、東京都指定無形文化財(芸能)保持者、板橋区登録無形文化財説経浄瑠璃保持者に認定される。平成十九年、埼玉県文化ともしび賞を受賞。平成二十七年三月、東村山市職員を早期退職し、説経節を本格的に始動すべく活動を始める。 伊藤 高雄 1958年神奈川県中郡二宮町生まれ。國學院大學博士課程修了。博士(文学)。武蔵野大学・横浜国立大学・東京女学館大学・獨協医科大学・國學院大學・國學院大學栃木短期大学兼任講師。専門は日本古代文学・伝承文学・民俗学。ことわざ学会理事。著書・論文に『万葉集を知る辞典』(東京堂出版共著)、『ことわざで遊ぶ』(アリス館)、「折口信夫・国学院大學講義その他」(國學院雑誌第114巻第10号)などがある。				
内容	『平家物語』は、耳なし芳一で知られるとおり、平家語りの琵琶法師によって語られてきましたが、平家の公達の悲劇は能や人形浄瑠璃、歌舞伎などでも取り上げられ、今も上演されていることは周知のとおりです。なかでも道半ばにして志遂げられず、年若くして逝った悲劇の主人公は万感の思いで語り継がれ、歌い継がれています。本講義では、無冠の大夫平敦盛を取り上げて、三代目若松若太夫さんに説経浄瑠璃「一谷嫩軍記 熊谷敦盛武門誉段」を語っていただこうと思います。17歳の若武者平敦盛は、騎馬で浜辺つたいに逃れようしますが、待ち構えていた熊谷直実と呼び止められ、組み伏せられます。直実が兜を取ると、わが子小次郎と同じ年頃の花も実もある姿に心を打たれ、逃がすことを決意するも、後から来た味方の軍勢に目撃され、泣く泣く敦盛を討つこととなります。				

世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Happiness for the World



武蔵野大学

Musashino University

お問い合わせ TEL 042-468-3222
FAX 042-468-3211

開室日: 月～金曜日 9:30～18:00
土曜日 9:30～15:30 (祝日を除く)

武蔵野大学 社会連携センター

〒202-8585 西東京市新町1-1-20
www.musashino-u.ac.jp

武蔵野大学 三鷹サテライト教室 平成28年3月より南口に移転



JR三鷹駅 南口より徒歩1分

三鷹三菱ビル 6・7 F
(三菱UFJ銀行のビル)

1階入口からお入りください。

- ・ 教室は講座の15分前よりお入りいただけます。
(前の時間に講座がある場合は教室の準備ができるまでお待ちいただくことがあります)
- ・ 教室前の机にある出席簿に○をつけてから教室にお入りください。
- ・ 生涯学習講座登録証を携帯してください。
- ・ 欠席の連絡は必要ありません。
- ・ 駐輪場、駐車場はありませんのでご了承ください。